

(シラバスNo.1)

科 目 名	専門職者としての基盤（１）	科目コード	24P-M1
		科目群名	基盤科目
	Professional base（１）	必修／選択	必修
		教職	－
担当教員	専任教員	単位数	2

【実務内容（実務家教員の場合）】

学校での管理職（学長・校長）経験のある教員、学校現場で生徒のキャリア教育を推進した経験のある教員、学校現場・保育現場等で発達障害の児童生徒に対する指導経験や教員へのアドバイス経験の豊富な教員が、対人関係（援助）専門職として身につけるべき倫理規範や職能開発等について指導する。

【授業概要】

教師に代表される対人関係（援助）専門職は、常に新しい知見を求める姿勢が重要なポイントとなる。従前な倫理規範等に縛られるのではなく、時代に即した情報を取り入れておく必要がある。

本授業では、専門職者に求められる倫理規範や職能開発を始めとして、各分野の専門職者として押さえておくべき教育の最新事情について取り上げる。

【授業の到達目標】

- 1 対人関係（援助）専門職（教職員、看護師・保健師・その他医療職、福祉専門職、保育士など）として身につけるべき倫理規範や職能開発の考え方を理解する。
- 2 対人関係（援助）専門職（教職員、看護師・保健師・その他医療職、福祉専門職、保育士など）に関わる最新事情について知り、関連職種の動向を理解する。

【授業の形態】

メディア授業の実施（あり）

<授業の特徴>（毎回実施に◎、適宜実施に○を付けてください）

形態	実施	具体的に実施すること
講義	○	専門職者の倫理規範や職能開発についての基礎的事項について解説する。
グループワーク・質疑	○	与えられたテーマについて、グループごとにディスカッションを行う。
演習		
プレゼンテーション	○	専門職者としての自分が考える倫理規範や職能開発について発表する。
制作		
その他 （ ）		

【授業計画】

回	内 容
1	イントロダクション（岩澤一美）
2	専門職者とは（岩澤一美）
3	専門職者としての倫理規範（１）（西村哲雄）
4	専門職者としての倫理規範（２）（西村哲雄）
5	専門職者としての職能開発（１）（岩澤一美）
6	専門職者としての職能開発（２）（岩澤一美）
7	多様な教育環境をめぐる最新事情（１）（初等・中等教育）（横山美明）
8	多様な教育環境をめぐる最新事情（２）（初等・中等教育）（横山美明）

9	多様な教育環境をめぐる最新事情（3）（特別支援教育・合理的配慮）（古川 潔）
10	多様な教育環境をめぐる最新事情（4）（特別支援教育・合理的配慮）（古川 潔）
11	多様な教育環境をめぐる最新事情（5）（高等教育・合理的配慮）（澤田真弓）
12	多様な教育環境をめぐる最新事情（6）（高等教育・合理的配慮）（澤田真弓）
13	多様な教育環境をめぐる最新事情（7）（医療系または看護系）（岩澤一美）
14	多様な教育環境をめぐる最新事情（8）（医療系または看護系）（岩澤一美）
15	第15回：専門職者に求められるものとは（専任教員）
試験	
【履修上にあたっての準備】 それぞれの段階において適宜アドバイザーのアドバイスを受けてください。	
【授業外学修（予習・復習）】 事前に資料を熟読して、授業に臨んでください。必要な課題については、その都度指示を出します。	
【評価方法】 授業への貢献（研究発表）（50%）、レポート（50%）の割合で総合して評価する。	
【教科書】 授業で指示を出します。	
【参考図書】 授業で指示を出します。	